

H29年度

予算特別委員会

3月13~14日

平成29年度の町づくりに使われる一般会計、5特別会計、企業会計を合わせた7会計の運用について審査する特別委員会を設置して審議した。

委員長に早坂憲明議員、副委員長には沼澤道也議員を互選し、9人の委員（委員長を除く）が財政強化を念頭に置いた、予算編成の中で、雇用創出、定住促進、子育て支援の重点項目への対応や現状課題への対応を質し、全会計を原案のとおり全員賛成で可決した。



早坂憲明予算特別委員長

取得支援事業を町外勤務者も対象に

中村 忠行 委員

問 新庄最上定住自立圏共生ビジョンとの整合性を考えると、町外に勤務されている方へも支援の対象とするべきでは。

答 丹産業課長 現在の対象者は、町内事業所に勤務している在職者、求職登録者、学生であり、在職者には、事業所として資格取得に行かせる場合と、自分のスキルアップのために資格取得に対象としている。事業所が計画的に資格取得をさせる場合もあり、事業所支援の側面もある。町外に勤めている方を対象にする

るとすれば、新庄、最上管内には様々な事業所があり、状況を緩和し検討していければと思う。在職者の中で、経営主、事業主については当初段階より対象にしている。

町長 金山町に住み、町外へ通って働ける仕組みは極めて重要である。仕組みのあり方を検討し、住んでいただくける仕組みを作りたい。



仕事に役立つ資格取得を支援

地方公会計導入支援事業の計画は

栗田 保則 委員

問 地方公会計は、人口減少等が進む中で、限られた財源を賢く使用するために導入する。財務書類として、資産・負債や償却資産の状況がわかり、公共施設マネジメントの活用が可能になる。作成された財務書類は予算編成に参考になったか。

答 佐藤政策財政監 公会計制度に沿った編成は行っていないが、28年度

の決算を受け、30年度予算編成から反映させる。

問 現在は委託だが、今後は自前で行うのか。

答 庄司総務課長補佐 27年度から固定資産台帳整備を業者委託しており、本格運用がされる29年度も、引き続き契約業者に委託する。問題がなければ30年度以降の決算は自前を予定している。

問 予算編成全般、施策について代表監査委員の所見は。

答 松坂代表監査委員 全般的にソフト事業が充実していると感じる。当町は堅実な財政運営により、健康体である。特にソフト事業を実施する場合は、機会を逃さずやるべき。町民の納得がいく、町民ファーストの予算としたい。

その他の質問
● 活力ある地域づくり推進事業費補助金事業について
● 木質利用拡大推進支援事業について

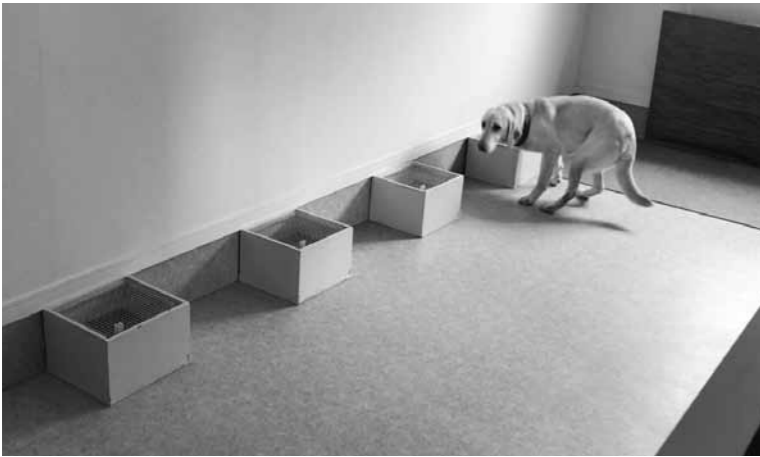
がん特異的揮発性バイオマーカーの同定研究事業は適正か

高橋 浩樹 委員

問 同類の研究をしている機関から情報収集をし、効果について突き合わせをしなかったのか。探知犬の調査では患者数が多数の場合に向かない。また、がん探知犬のクロージングの育成でコスト面などから研究が進まない。

答 町長 がん検診以

さらなる各倫理委員会から許可が出るとは思えない。県はがん対策の条例を定めており、県と連携が必要であり、県の動向を確認しながら進めないのか。



がん探知犬の力も借りて健康づくり

外も含め、町民の健康を守ることは極めて重要である。厚生労働省の鈴木氏と話をし、本来、国や県が率先して取り組むことが望ましいが、金山で先だつて行うことに期待しているとのこと。また、保健所所長等先生方ともお話をし、賛成、賛同、ぜひ実施していただきたいとの意見。他の選択肢があることは理解しているが、探知犬と検査機器

によるダブル検査もかけ、結果に応じ、その後の治療や検査の計画を立てていく。倫理的な問題とあるが、効果的な事業にするために3年という期間を設けての取組みとした。県の施策との整合性も取れるような事業としていく。

その他の質問
● 転入時住宅建築及び中古住宅購入時における借入金利子補給について

町道認定基準の見直しは

須藤 典夫 委員

問 町道認定の見直しが出された。今回の改正で、町道認定の条件が概ね3戸、幅員に係る部分などが修正されている。これまで多くの申請があがってきており、これらの改正により申請に出されている箇所がほぼ該当してくるのではないか。これまで申請があがってきたもので、この認定条件でどれくらい該当するのか。



新たに町道に認定された下荒屋線

答 藤山環境整備課長

申請が出され認定していない路線数は、これまで認定審査会をさせていた結果では「否」が荒屋地区に2件、田茂沢地区に1件、小蟬地区に1件の4件となっている。基準改正により、3メートル以上の幅員、改良すれば3メートル以上になる、概ね3戸以上の家屋等、となり、これらの4件については該当にもなり得るが、審査会により条件を加味しながら判断

をしていきたい。

その他の質問
● 町の経済状況について
● 臭気対策事業について
● 直営診療所について

復刻かねやま「十日市・七日市」月市・楽市開催事業に期待
沼澤 道也 委員

問 復刻かねやま「十日市・七日市」月市・楽市開催事業の詳細、主体などどう考えているのか。

答 丹産業課長 昔、7